

募集状況の公表【中間】

農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第19条第2項及び同法施行規則(昭和26年農林省令第23号)第12条の規定に基づき、募集状況を公表します。

- ・推薦を受けたもの 21人
- ・応募した者 0人

PDF 募集状況の公表(中間)

【 推進委員の募集状況(中間) 】

令和8年3月2日現在

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者						推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・募集の有無	
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況等	区域	個人			団体
					役職等(期間)	・耕作面積 ・作物 ・農業従事日数		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業			名称(代表者又は管理人の氏名) ・組織の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格等
1 (推薦)	山田 尚	男	56	自営業 兼農業	久郷地区農事改良組合副会長(H23.4~H24.3) 久郷地区農事改良組合会長(H24.4~H25.3) 久郷地区自治会副会長(H25.4~H26.3) 農地利用最適化推進委員(R5.7~現在)	・200アール ・水稲 ・180日/年	第2地区	・玉田 和久 (70)農業 ・後藤 信一 (79)農業 ・大野 久司 (69)農業		山田尚氏は、現在農地利用最適化推進委員を務めており、耕作放棄地の問題等に誠実に取り組んでおられる。また、自己の耕作地を年々増やしておられ、倉知地区の中心的農業者になりつつあるので、引き続き農地利用最適化推進委員に適している。	無
2 (推薦)	三輪 節夫	男	68	農業	めぐみの農業協同組合総括長 めぐみの農業協同組合地域運営委員(R7.1~現在)	・250アール ・水稲、野菜、花卉、果樹 ・300日/年	第2地区		下有知地域営農推進協議会(会長 古田 博昭) ・下有知地域農業の安定的な継続に寄与する。 ・25人	長年、めぐみの農業協同組合に勤務され、現在、地域運営委員を務めている。地域からの信頼も厚く農業の知見を十分有している。	無
3 (推薦)	山田 由之	男	73	農業	農地利用最適化推進委員(R5.7~現在)	・5.4アール	第2地区		下有知地域営農推進協議会(会長 古田 博昭) ・下有知地域農業の安定的な継続に寄与する。 ・25人	農地利用最適化推進委員を務めており、地域からの信頼も厚く農業の知見を十分有している。	無
4 (推薦)	植村 二郎	男	67	会社役員	広見地区営農推進協議会委員(H29.5~R2.4) 広見用水組合理事長(R3.4~R6.3) 広見環保協書記(R6.5~現在) 関市自治会連合会広見支部長(R7.4~現在)	・31アール ・水稲、野菜	第3地区		関市広見区(区長 村井 由和) ・広見区の発展、区民の幸福及び平和のための諸般の区政を行うことを目的とする。 ・444名 ・広見区内に居住する各世帯代表により構成する。	広見自治会支部長及び環境団体役員を歴任し、広見地区の実情を熟知している。	無
5 (推薦)	加藤 郁夫	男	70	農業	農地利用最適化推進委員(R5.7~現在) 神野地区土地改良整備協議会副会長 一ツ橋集落協定書記会計	・60アール ・水稲 ・50日/年	第1地区		関市自治会連合会富野支部(支部長 石原 眞琴) ・地域住民の親睦を図り、地域の安全・安心な暮らしを支える。 ・20名 ・支部内の各自治会長より構成し、地域の問題解決、行政との連携活動を行っている。	地域の農業関連団体に長く所属されるほか、農業経営に精通している。	無

【 推進委員の募集状況(中間) 】

令和8年3月2日現在

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者						推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・募集の有無	
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況等	区域	個人			団体
					役職等(期間)	・耕作面積 ・作物 ・農業従事日数		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業			名称(代表者又は管理人の氏名) ・組織の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格等
6 (推薦)	小山 政男	男	53	農業	中濃夏秋茄子生産出荷組合組合長 農事組合法人小野集落営農組合理事	・2350アール ・水稲 ・200日/年	第1地区	関市自治会連合会富野支部(支部長 石原 眞琴) ・地域住民の親睦を図り、地域の安全・安心な暮らしを支える。 ・20名 ・支部内の各自治会長より構成し、地域の問題解決、行政との連携活動を行っている。	地域の農業関連団体に長く所属されるほか、農業経営に精通している。	無	
7 (推薦)	塚原 誠司	男	67	農業	兼業農家(S52.3~現在) 関市農業振興地域整備促進協議会地区協議会委員(R7.4~現在) 富岡中村農事改良組合長、同営農推進協議会理事(R2.4~R4.3)	・110アール ・水稲 ・130日/年	第1地区		・安田 美雄(81)農業 ・大塚 公人(74)農業 ・酒向 義弘(81)農業	塚原誠司氏は、父親の死後、市内の鉄工関係の会社に勤める傍ら農業に従事し、過去には、農事改良組合長、営農推進協議会理事の経験もあり、農業への知見も十分に有している。よって、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
8 (推薦)	上野 昭二	男	61	農業	富岡島地区農事改良組合長(H20.4~H23.3) 島自治会班長(H23.4~H25.3) 刃物会社定年退職(H25.3) 刃物会社再雇用(H25.4~)	・1700アール ・水稲 ・150日/年	第1地区		・大塚 公人(74)農業 ・安田 美雄(81)農業 ・酒向 義弘(81)農業	上野昭二氏は、50代後半、父親死亡を機に、刃物会社に勤務の傍ら農業に従事し、農業への知見も十分に有している。よって、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
9 (推薦)	小瀬木 克己	男	67	農業	農業 西田原農地・水・環境を守る会役員 田原地区民生・児童委員(R4.12~R7.11)	・140アール ・水稲、野菜 ・150日/年	第1地区	西田原区(区長 神谷 元美) ・西田原区は、西田原地域の住民の福利と親睦を図り、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。 ・226人 ・西田原区の構成員は、西田原区域内に住所を有する個人(世帯)である。組織は「西田原西自治会」「西田原東自治会」「野田・平井自治会」の三自治会と土木水利委員、区常設委員、隣保班長により役員編成、西田原区の活動を積極的に担い、各団体の活動を支援している。	被推薦者は水稲一毛作を父の代より受け継ぎ農業経営・農業環境の保全向上に一貫して務めてきており、現在、多面的機能支払交付金団体の要職にあり地域農業の振興と環境保全に積極的に取り組んでいる。また、関市自治連田原支部支部長及び令和4年12月より3年間田原地区民生委員・児童委員の要職を務めるなど、田原地区の囀望された人材である、人格明朗、公明正大な小瀬木克己氏を本件候補者として推薦する。	無	
10 (推薦)	種田 昌	男	65	会社員	兼業農家(H23~現在) 下迫間農事改良組合 下迫間自治会長(R7.4~現在)	・34アール ・水稲 ・100日/年	第1地区		下迫間自治会(会長 種田 晶) ・下迫間地域内住民の福利と親睦を図り、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。 ・45人 ・下迫間区域内に住所を有する個人	種田晶氏は、会社に勤める傍ら農業に従事し、過去には、農事改良組合の経験もあり、農業への知見も十分に有し、下迫間自治会長を務め、地域からの信頼も厚い。よって、農地利用最適化推進委員として適任である。	無

【 推進委員の募集状況(中間) 】

令和8年3月2日現在

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者						推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・募集の有無	
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況等	区域	個人			団体
					役職等(期間)	・耕作面積 ・作物 ・農業従事日数		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業			名称(代表者又は管理人の氏名) ・組織の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格等
11 (推薦)	後藤 成人	男	64	農業	めぐみの農業協同組合退職(R7.6)	・5アール ・野菜 ・100日/年	第5地区		自治会連合会洞戸支部(支部長 林 庄治) ・自治会活動計画実施等 ・16人 ・洞戸地域内自治会長の組織	農業に従事し、前JAめぐみの職員であり、地域に詳しく、農業に理解がある。	無
12 (推薦)	森 種生	男	69	農業及び建設業	関市農業委員(R5.7~現在) 関市農業振興地域整備促進協議会地区協議会委員(R7.4~現在)	・50アール ・水稲 ・150日/年	第3地区		保戸島区(代表区長 篠田 嘉弘) ・保戸島地区に存在する住民の安全で安心な生活ができることを目的として活動する組織 ・180世帯 ・保戸島地区に住所を有し、保明、戸田、側島の三地区のいずれかの区に加入する住民を構成員とする組織	森種生氏は自ら農業を行い、数少ない自作農の一人として現在に至っている。また、地域の農業の状況に明るく、現在も農業委員として業務に従事するとともに保戸島用水組合の副組合長として活動し住民の信頼も厚い。	無
13 (推薦)	小森 義行	男	74	農林業	めぐみの農業協同組合(~R7.6) 明ヶ島自治会長(H26.4~H27.3) 関市農業振興地域整備促進協議会地区協議会委員(H25.4~現在)	・58アール ・野菜、茶、ゆず ・30日/年	第4地区		関市自治会連合会上之保支部(支部長 加藤 吉直) ・上之保地域の住民が安心して快適に生活できるように、行政をはじめ地域の各種組織、団体などが連携、協力 ・1270名 ・上之保地域自治会をもって組織する。	小森義行氏は、JA職員として長年勤め、津保川支店長で退職後はパート職員の傍ら、お茶やゆず、野菜作りを行っている。明ヶ島自治会長、関市農業振興地整備促進協議会地区協議会委員を務められ、地域や地域の農業に精通しているため、住民や農業者からの信頼も厚く、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
14 (推薦)	林 一司	男	60	農業	本郷改良組合組合長 関農事改良組合連絡協議会会長 曾代水土地改良区監事 関市農業振興地域整備促進協議会関地区会長	・140アール ・水稲 ・100日/年	第2地区		南部改良組合(会長 井上 正隆) ・地区の農業振興 ・17人 ・農地所有者及び農業従事者	改良組合長であり、委員に適任と思われる。	無
15 (推薦)	井上 正隆	男	75	農業	めぐみの農業協同組合 南部改良組合会長 関支店改良組合会長	・5アール ・野菜 ・200日/年	第2地区		南部改良組合(副会長 鶴飼 清司) ・地区の農業振興 ・17人 ・農地所有者及び農業従事者	改良組合長であり、委員に適任と思われる。	無

【 推進委員の募集状況(中間) 】

令和8年3月2日現在

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者						推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・募集の有無	
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況等	区域	個人			団体
					役職等(期間)	・耕作面積 ・作物 ・農業従事日数		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業			名称(代表者又は管理人の氏名) ・組織の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格等
16 (推薦)	足立 由紀芳	男	73	農業	関市役所(～H25.3) 関造園(H25.4～R3.3)	・30アール ・水稻、野菜 ・100日/年	第3地区		小瀬地区営農推進協議会(会長 古田 慎一) ・農地管理 ・12人 ・小瀬地域の各地区の代表	地域農業に高い関心を持ち、人柄も誠実で、まわりからの信頼も厚く、委員に適任である。	無
17 (推薦)	納土 恭一	男	72	農業	下白金区長(R1) 下白金地域保全協議会代表(R4～現在) 関市下白金農地整備事業促進協議会副会長(R4～現在) 農地利用最適化推進委員(R5～現在)	・2アール ・露地野菜 ・50日/年	第4地区		下白金区(区長 西村 好則) ・下白金地区、区民の相互の親睦融和や伝統を守りつつ、地域の活性化を図るとともに、安全、安心に住める環境の整備に務める。 ・181人 ・下白金区民、区政に対し、一人一票の議決も持つ。	納土恭一氏は下白金地域保全協議会の代表であり、用水路、ゲート点検や農地の課題に対し積極的に取り組んでおられ、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
18 (推薦)	矢田 規久	男	40	農業	有限会社むげがわ農産(H17.2～現在) 現在は代表取締役を務めている。	・130ヘクタール ・水稻 ・230日/年	第5地区		関市自治会連合会武芸川支部(支部長 井藤 和正) ・関市武芸川地域内の自治会における自治活動について連絡提携し、市政への協力と民意の反映に務め、市民生活の向上と市政発展に寄与する。 ・1486人 ・関市武芸川地域の自治会をもって組織する。	被推薦者は、武芸川町が関市に合併した当時に(有)むげがわ農産の農業経営に加わり、地域農業の維持と農地の荒廃化を防ぐなど農地の有効活用と保全に貢献されている。また、人格、見識ともに優れ、農業についての知見も高く、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
19 (推薦)	富成 正	男	67	農業	めぐみの農業協同組合(S56.4～R6.3) めぐみの農業協同組合中濃地域運営委員会(R6.11～現在)	・2アール ・野菜 ・90日/年	第5地区		関市自治会連合会武芸川支部(支部長 井藤 和正) ・関市武芸川地域内の自治会における自治活動について連絡提携し、市政への協力と民意の反映に務め、市民生活の向上と市政発展に寄与する。 ・1486人 ・関市武芸川地域の自治会をもって組織する。	被推薦者は、農業協同組合に約40年間勤務され、農業分野全般を把握されているとともに、農業についての知見も高い。また、人格、見識ともに優れ、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
20 (推薦)	塚原 博克	男	74	農業	小屋名区長(R1) 曾代用水理事(H30～R3) 曾代用水監事(R5～現在)	・21アール ・水稻 ・150日/年	第4地区		小屋名区(区長 辻 好司) ・農地としての土地の確保、農業経営の維持、農業への参入促進 ・605人 ・農業に携わっている事	農業に携わっているうえに、小屋名区長、用水組合理事等を歴任されている事。	無

【 推進委員の募集状況(中間) 】

令和8年3月2日現在

番号 (推薦・応募)	推薦を受けた者(被推薦者)又は応募した者						推薦をした者(推薦者)		推薦(応募)の理由	農業委員会委員の推薦・募集の有無	
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況等	区域	個人			団体
					役職等(期間)	・耕作面積 ・作物 ・農業従事日数		氏名 ・性別 ・年齢 ・職業			名称(代表者又は管理人の氏名) ・組織の目的 ・構成員の数 ・構成員の資格等
21 (推薦)	山田 伸一郎	男	50	農業及び会社員	農業30年従事	・341アール ・水稲 ・200日/年	第4地区		関市植野区(区長 平野 利親) ・植野区の発展、区民の幸福及び平和のための諸般の区政を行うことを目的とする。 ・107世帯 ・植野区内に居住する各世帯代表により構成する。	植野地区で水稲をしており、地区の実情を熟知しているため、推進委員に適任である。	無